

(54) Name of the Invention: Shoe with Easily Replaceable Wear-And-Tear Heel

(21) Application Number: 56-5075

(22) Application Date: January 19, 1981

(72) Inventor: Hiroo Kawashima

(71) Applicant: Hiroo Kawashima

[Translators Note: The Japanese text is handwritten, the legibility of the text is poor and some characters are sloppily written and thus not clear].

2. Scope of the Patent's Claims

1. Shoe with easily replaceable wear-and-tear heel, provided with a heel mount (1) superimposed on decorative leather (2), divided into a container opening part of a container and container lid, wherein, for example, a lid part (5) is mounted on the lower part of the superimposed part (1), a container opening part (6) is deployed on the upper part of the decorative leather (2) (or in the opposite position); provided with a convex part (3) and a concave part (4), enabling attachment and removal of the lid part (5) to and from the container opening part (6).

2. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1, provided for example with a bin opening and a lid such as that of Nescafe (registered trademark) Gold Brand bottle, provided with a cross-shaped anchoring convex part (3), mounted with one to up to four anchoring parts in the central part on the inner periphery of the lid part (5), wherein said lid opening part (6) is equipped with a conical convex edge (3) deployed on the upper edge, and with a wave-shaped, concave part (4), deployed on each of the four lower central edges, and with a mountain-shaped convex part (3), deployed in the four surrounding corners.

3. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1, provided for example with the twist-off cap type of bottle, with a bin opening part and a lid part, having a plurality of protruding parts (3) on the lower edge of the lid part (5), wherein non-continuous, individual, mountain-shaped short screws (3) are deployed on the outer periphery of the bottle opening part (6).

4. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1, provided for example with the Bulldog (registered trademark) type of plastic bottle for pork cutlet sauce, with a bin opening part and a lid part, having a convex part (3) deployed in the central lower part on the four edges of a horseshoe-shaped edge lid part (5), having a concave part (4) on the corresponding four edges of an octagonal bottle opening part (6).

5. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1, provided with a convex ring (3) on the outer periphery of lid part (5), such as for example rings used for a container for 35 mm films, wherein individual convex rings (4) (or convex rings (3') (3'')) are deployed on the inner periphery of a container opening part (6).

6. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1, provided for example with a spatula-shaped protruding part (7) on the inner periphery of the lid part (5), such as that of a bottle of Kagome (registered trade mark) ketchup, having a convex edge (3) and a concave ring (4) on the bottle opening part (6), equipped with a semi-cylindrical, convex part (8) provided with a cross on the roof.

7. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1, equipped with a convex-shaped lid part (5) such as the lid that is used on cans for dark tea, provided with a can opening part (6) having a concave shape, which can be separated with lever.

8. The shoe with easily replaceable wear-and-tear heel described in claim 1 through claim 6, wherein the entirety or one part of the mount (1) or of the decorative leather (2) is molded from ABS resin.

4. Brief Description of Figures

Figure 1 is a perspective view showing Embodiment 1 of this invention, Figure 2 is a perspective view showing Embodiment 2 of this invention, Figure 3 is a perspective view showing Embodiment 3 of this invention, Figure 4 is a perspective view showing Embodiment 4 of this invention, Figure 5 is a perspective view showing Embodiment 5 of this invention, Figure 6 is a perspective view showing Embodiment 6 of this invention, and Figure 7 is a perspective view showing Embodiment 7 of this invention.

1	...	mount
2	...	decorative leather
3	...	convex part, convex edge, protruding part, mountain-shaped screw, convex ring
4	...	concave part, concave ring
5	...	lid part
6	...	container opening part
7	...	spatula-shaped part
8	...	cross-shaped semi-cylindrical concave part
9	...	peripheral edge
10	...	upper edge of the lid part
11	...	elastic skirt
12	...	shoe
3'	...	convex ring
3''	...	convex ring
3'''	...	convex ring

⑨ 日本国特許庁 (JP)
⑩ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開
昭57-119704

⑫ Int. Cl.
A 43 B 21/42

識別記号

庁内整理番号
6358-4F

⑬ 公開 昭和57年(1982)7月26日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 4 頁)

⑭ 摩耗踵の交換容易な靴

東京都渋谷区上原 2 丁目 22 番 6 号

⑯ 特 願 昭56-5075

⑰ 出 願 人 川島弘雄

⑱ 出 願 昭56(1981)1月19日

東京都渋谷区上原 2 丁目 22 番 6 号

⑲ 発 明 者 川島弘雄

号

明 細 書

1. 発明の名称 摩耗踵の交換容易な靴

2. 特許請求の範囲:

1. 靴の踵を積上げ(1)と化粧革(2)とに二分割し、容器的容器口と蓋の如く、積上げ(1)の下部に蓋部(5)を、化粧革(2)の上部に容器口部(6)を(又はその逆位置に)配設し、蓋部(5)と容器口部(6)に夫々嵌合着脱する凸部(3)と凹部(4)を付した摩耗踵の交換容易な靴

2. ネスカフェ(登録商標)ゴールド プレンドのびん口と蓋の如く、蓋部(5)の内周中央に各一対、計四対の鋤と一の字形の凸部(3)を突設し、びん口部(6)は、上縁に円錐的凸縁(3)、その下の四辺の中央に各一個の環形凹部(4)及びこれに相接し四隅に山形凸部(3)を列設した特許請求の範囲第1項記載の摩耗踵の交換容易な靴

3. ツイストオフキャップびんのびん口と蓋の如く、蓋部(5)の下縁には複数個の突出部(3)を、びん口部(6)の外周に複数個の不連続の独立

した鋭いねじ山(3)を周設した特許請求の範囲第1項記載の摩耗踵の交換容易な靴

4. ブルドック(登録商標)とんかつソースのプラスチックびんのびん口と蓋の如く、馬蹄形の蓋部(5)の四辺の中央下部に凸部(3)を、八角形のびん口部(6)の対応する四辺に凹部(4)を配設した特許請求の範囲第1項記載の摩耗踵の交換容易な靴

5. 35ミリフィルムのパトローキ容器的容器的蓋部(5)の外周に凸環(3)を、容器口部(6)の内周に凹環(4)を夫々周設した特許請求の範囲第1項記載の摩耗踵の交換容易な靴

6. カゴメ(登録商標)ケチャップびんの如く、蓋部(5)の内周に凸環(3)とへら状突出部(7)を、びん口部(6)に凸縁(3)と凹環(4)、唇根に十字形鋸歯状凸部(3)を配設した特許請求の範囲第1項記載の摩耗踵の交換容易な靴

7. 紅茶の缶の如く、蓋部(5)を凸形、缶口部(6)を凹形とし、テコで分離できる特許請求の範囲第1項記載の摩耗踵の交換容易な靴

8. 積上げ(1)又は化粧革(2)の全部又は一部を、ABS樹脂で成型し接着した特許請求の範囲第1項ないし第6項のいずれかの項記載の摩耗踵の交換容易な靴

3. 発明の詳細な説明

この発明は、靴の踵を積上げ(1)と化粧革(2)に二分し、びんのびん口と蓋の如く着脱容易とし自分で簡単に新踵のスペアと交換できる摩耗踵の交換容易な靴に関する。

従来、踵の修理は釘が接着剤に依るため自分で修理せず修理屋に頼んでいた。(しかし古靴を待たしたり取りに行くのが面倒だし、修理代も結構高いので履き捨てにする人もいた。

又、これを解決せんと多くの類似先願があるが次の如き欠点がある。公開実用新案公報によれば

(イ) 実用新案出願公開昭53-161037、昭53-161038、昭53-58043は、積上げと化粧革を螺溝等スライド式に交換可能としたもののだが、これは履いているうちに化粧革がスライドしてはみ出るおそれがある。

減り方が異なるので型を多数用意せねばならず、又修理の仕上がりが面倒で、それいにくく疑問。

この発明は、以上のような従来の欠点を除去した摩耗踵の交換容易な靴を提供することを目的とする。

本発明の実施例を図面を参照し下ら説明する。

第1図は、この発明のオ1実施例を示す。

靴の積上げ(1)の下部に蓋部(5)を、化粧革(2)の上部にびん口部(6)を(又はその反対位置でも可)配設し、ネスカフエ(登録商標)ゴールドグレンドのガラスびんと蓋の如く、蓋部(5)を馬蹄形又は角形にし、その内周の四辺の中央に各一組、針四組の鍔と一ノ字形の凸部(3)を突設し、びん口部(6)は、その上縁に円錐的凸縁(3)を、その直下、四辺の中央に各一箇の波形凹部(4)を、及びそれとを囲むように隣接して四隅に山形凸部(3)を列設する。

以上の如き構成であるから、摩耗した化粧革(2)を取り外す時は、積上げ(1)と化粧革(2)を45度回転すると、蓋部(5)の鍔と一ノ字形の凸部(3)が、び

(イ) 昭55-64904は、踵溝の側部中央にふくらみ部を設け、はみ出しを防止したが、今度はふくらみ分だけ挿入と引出しが困難になった。

(ロ) 昭53-158448は、積上げにナットを埋めサボルトで着脱するものだが、踵が減るとボルトが露出し滑って転倒又は床の傷つきの心配がある。昭54-30537と昭54-79839はねじを、昭54-1544は止鉄を、昭54-13735は釘を用いる共に同類である。

(ハ) 昭55-32118は、化粧革の芯材を積上げの孔に挿入するものだが、芯材が靴踵の高さの5/6以上の長さをするので取外す時に芯材を折りこえて、素人でも簡単に交換できるか疑問。

(ニ) 昭54-61743、昭54-76832、昭54-149450は、奥底がりの凹部に、先端がテーパを呈する凸部を挿込むものだが、両者のサイズ差が大さいと入れ難いし、差が小さいと履いている間に抜け易くなる。

(ホ) 昭54-16633は、接着剤を予め塗布した靴底がね製作用基板だが、靴の大きさや踵の

人口部(6)の山形凸部(3)の山形に沿って摺動し山頂に至り蓋部(5)は離脱する。45度回転だけでよいスペアの新しい化粧革(2)を付ける時は、積上げ(1)と化粧革(2)に挿込むだけでよい。蓋部(5)の鍔と一ノ字形凸部(3)が、びん口部(6)の円錐的凸縁(3)を乗り越えて波形凹部(4)にバチンと嵌着し、今度は強く蓋部を引張っても円錐的凸縁(3)が土着の如く、鍔と一ノ字形凸部(3)の脱出を阻止するので抜けなくなる。

構成部の材料は、可撓性、耐摩耗性、耐衝撃性で比較的軽量のゴムがプラスチックが良い。

第2図は、この発明のオ2実施例を示す。

マーマレード等のガラスびんにブリキの蓋がついていて、ほんの少しの捻りて開くツイストオフキャップ(Twist Off Cap)びんのびん口と蓋の如く、蓋部(5)の下縁には四ないし六箇の内側に直角に少し張出した突出部(3)を、びん口部(6)の外周に4ないし6箇の不連続の独立した短いねじ山(3)を周設する。20度程の回転で着脱するが、上下に引張っても絶対抜けない。

オ3図は、この発明のオ3実施例を示す。

ブルドック(登録商標)ソースのプラスチック卓上びんのびん口と蓋の如く、馬蹄形の蓋部(5)の四辺の中央下部内周に一ノ字形等の凸部(3)を、八角形のびん口部(6)には、凸部に対応する凹部(4)を配設する。

摩耗踵を取外す時は、45度蓋部(5)を捻ると、びん口部(6)の八角形の斜辺には凹部(4)がないので、凸部(3)は嵌合してゐた凹部(4)から脱出し分離する。スベア踵を取付ける時は、押込むだけでよく、凸部(3)が凹部(4)に嵌着し引いても抜けなくなる。

オ4図は、この発明のオ4実施例を示す。

3ミリフィルムのパトローネを入れるプラスチックの容器の口と蓋の如く、蓋部(5)の外周に凸環(3)を、容器口部(6)の内周には二本の凸環(3')によりできる凹環(4)を夫々周設する。

押込むと、凸環(3)が凸環(3')を乗り越えて凹環(4)に嵌合する。蓋部(5)の外縁を押上げると分離する。

オ5図は、この発明のオ5実施例を示す。

カゴメ(登録商標)トマトケチャップのプラス

チックビンのねじ蓋の先の注出口と蓋の如く、蓋部(5)の内周下部に凸環(3)、その上部4箇所下方に向けてへら状突出部(7)を、びん口部(6)の上縁に凸縁(3)、その直下の凹環(4)、屋根に十字形薄針状凸部(9)を配設する。

押込むと、凸環(3)が凸縁(3)を乗り越えて凹環(4)に嵌合し抜けなくなる。蓋部(5)を捻ると、へら状突出部(7)が十字形薄針状凸部(9)に乗り薄針の頂点に至り蓋部(5)を分離する。

なお、前述の類似先願、実開昭55-32118の化粧革⁽²⁾に直立する二本以上の芯材と、それに嵌合する積上げ(1)内の孔に、オ4図又はオ5図の如く、凸環(3)(3')(3')、凹環(4)を嵌合状に配設すれば、着脱容易となり、該先願が軟踵の高さの片以上の長さを必要とした芯材を短縮でき、引抜く時芯材を折るに配らなくなる。芯材は一本でも可。

オ6図は、この発明のオ6実施例を示す。

紅茶の缶の出口と蓋の如く、蓋部(5)と凸部、出口部(6)と凹部とし、押込むば嵌着する。

取外す時は、化粧革(2)の周縁(9)を反突とし、蓋

部(5)の上縁(4)にドライバーの先を当てテコで開蓋する。積上げ(1)の下縁に弾粘性スカート(11)を付設し、周縁(9)との隙間を封じてよい。

オ7図は、靴(2)の積上げ(1)と化粧革(2)の関係縦断面図である。

オ7実施態様は、積上げ(1)又は化粧革(2)の全部又は一部をABS樹脂で成型し、金色や銀色等にメッキし、化粧革(2)の接地面には滑り止めのゴム板等を接着する。

積上げ(1)に金属の横線の入った靴はあるが、スベアの化粧革(2)に嵌着したものはなく、美しいので購買意欲をそとる。又嵌着なので安くできる。

本発明の効果は、次の如く優れている。

(1) この発明は、下記の(A)交換式踵と(B)蓋の各要件が酷似一致していることに着目し、蓋の構造と交換踵の構造に応用し要件を満足させた。

A. 交換式踵の要件

- 履いてる途中で絶対に踵が分離しないこと。
- 踵の交換は女や子供でも容易にできること。
- 踵の着脱箇所が気にならず恰好が良いこと。

B. 蓋の要件

- 輸送中等に絶対に蓋が開かないこと。
 - 使用時、女や子供でも容易に開蓋できること。
 - 恰好良く目立つ。品質保持性、防湿性が高い。
- 前述の先願はAの要件のどれかを欠いている。
- (b) 本発明によれば、踵が摩耗次第、自分でスベアと交換すれば、従来の如く修理屋に古靴を持ち参り待たされ高い修理代を払う必要がなく、時間と節約できる。以前は、踵が衰えたままみじめな気持ちで履き捨てにしていた人でも、こまめにスベアと交換すれば、いつも新しい靴を履いているような良い気分になり、自分の靴に一層愛着を感じ大事にするから靴が長持ちする。従ってより高級な靴を買いより長く大事に履く傾向にならう。

これは省資源、省エネルギーに通ずる。

4. 図面の簡単な説明

オ1図はこの発明のオ1実施例を示す斜視図。

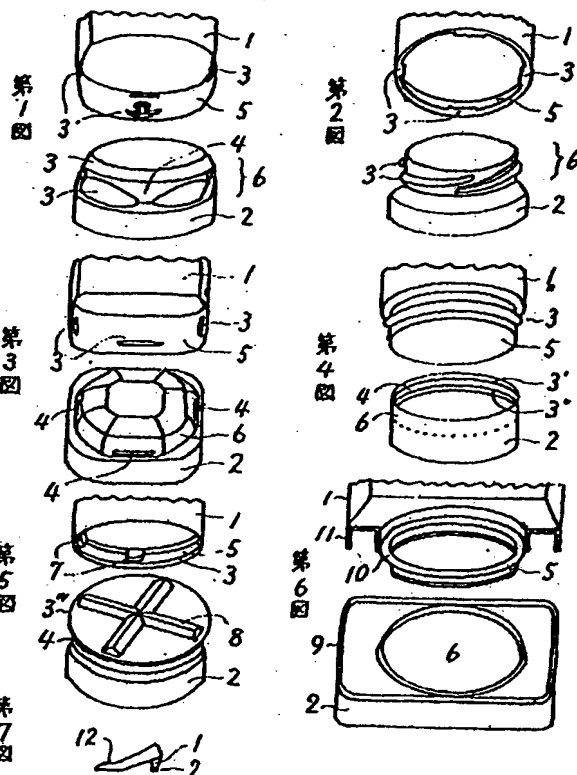
オ2図はこの発明のオ2実施例を示す斜視図。

オ3図はこの発明のオ3実施例を示す斜視図。

オ4図はこの発明のオ4実施例を示す斜視図。

第5図はこの発明の第5実施例を示す斜視図
 第6図はこの発明の第6実施例を示す斜視図
 第7図は構成部分を示す全体の側面図

- 1…積上げ
- 2…化粧革
- 3…凸部、凸縁、突出部、ねじ山、凸環
- 4…凹部、凹環
- 5…蓋部
- 6…容器口部、びん口部、缶口部
- 7…へら状突出部
- 8…十字形薄板状凸部
- 9…周縁
- 10…蓋部の上縁
- 11…弾粘性シート
- 12…靴
- 3'…凸環
- 3''…凸環
- 3'''…凸縁



BEST AVAILABLE COPY